

# 令和7年度 指定管理施設評価票

## 1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ						
指定管理者	公益財団法人 東京YMCA						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	芝浦港南地区総合支所管理課						

## 2 職員体制

(単位：人)

	正規		非正規		委託（シルバー人材センター等）	合計	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤			
職員数	22	21	1	7	1	6	29
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備考
正規・非正規職員の退職者数		1	3	3	7		

## 3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備考
施設利用者数（人）	67,649	70,009	73,285	73,504		
施設利用者数（うち高齢者）	9,894	9,276	9,341	10,238		
施設利用者数（うち児童）	42,408	44,829	47,407	45,632		

## 4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和 年度	備考
経費実績	収入	172,082,018	163,949,673	178,557,406	188,969,247	0	
	指定管理料（清算後）	172,082,018	163,949,673	178,557,406	188,969,247		
	利用料金収入	0	0	0	0		
	その他収入	0	0	0	0		
	支出	170,460,957	163,016,241	176,916,619	187,854,421	0	
	職員人件費	120,492,495	116,667,483	128,267,752	135,386,469		
	光熱水費	10,721,941	9,909,522	9,612,095	10,032,388		
	修繕費	5,699,194	2,112,825	3,746,622	1,514,260		
	事業運営費	15,022,399	15,339,908	15,351,758	18,782,557		
	施設管理経費	7,129,228	7,217,803	8,004,392	8,832,340		
その他経費	11,395,700	11,768,700	11,934,000	13,306,407			
差引収支額	1,621,061	933,432	1,640,787	1,114,826	0		
年度協定書で定める指定管理料	182,476,636	182,447,240	192,104,769	207,262,489			

## 5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					86 / 100

### 【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	概ね計画どおり事業を行うことができたが、児童数の減少は、特に乳幼児と中高生が顕著だったため、幼児は利用者の声も反映して新しい遊具購入など環境を変えた。中高生は小学6年生との関係を強化し中学につなげていく努力を行いました。区が行う個人情報保護などの研修は滞りなく全職員が実施しました。行動指針、対象理解等職員研修にも力を入れた1年であり、利用者・保護者からの大きな苦情などなく過ごせたのは、研修の成果によるところが大きいと考えられる。年度末に退職者が増加した中でも、次年度を見据えて採用に早期着手し、体制強化を着実に進めました。引き続き、行動規範などをとおして、港区の施設で働く職員として安全・安心の施設運営に努めてまいります。
区（施設所管課）による評価	当指定管理者は、基本協定や事業計画書等に基づき適切な事業運営を行っており、指定管理者による自己評価と区の評価に相違はありません。学童クラブの定員に対する弾力的な受入れを積極的に行うなど、放課後における児童の居場所の確保に寄与する姿勢が見られます。利用者数の推移としては、コロナ禍により減少した高齢者の利用者数も、徐々に回復傾向にあります。引き続き、地域交流事業にも積極的に参加し、日常的に地域と連携を図りながら、児童の健全育成及び高齢者の社会参加に資する交流の場を提供するなど、地域拠点としての役割を担ってまいります。

## 6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

A

### 【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた

(90%以上)

A：施設の管理運営は優れていた

(80%以上90%未満)

B：施設の管理運営は適切に行われていた

(60%以上80%未満)

C：施設の管理運営に改善が必要であった

(60%未満)